


 プラズマが全く点灯しない。

 トーチとナルゲンホース(プラズマガス)を繋ぐ GazFit コネクタ周辺を確認してください。

[プラズマ点灯]ボタン  を押すと、点灯シーケンスは次の順に進みます。

1. パージフェーズ(パージ遅延フェーズ)
2. 遅延フェーズ
3. 点灯フェーズ(点灯遅延フェーズ)
4. 実行フェーズ

進行中のフェーズは図中の  で表示されます。





3.点灯遅延フェーズまで進み、プラズマが発光しなかった場合、イグナイタ(着火装置)で発生した火種がナルゲンホース内を通り抜けて、トーチまで到達していない可能性があります。

1. プラズマが消えている状態で、プラズマドアを開けます。

2. **○**が GazFit です。この部品が金属プレートに接触していないことを確認します。
触れていると金属プレートがアースとなるため、火種がトーチに到達しません。




 GazFit と金属プレートに隙間を設け、プラズマが点灯するようになった。
→完了です。

 GazFit と金属プレートに隙間を設けても、プラズマが点灯しない。
→3.へ。

3. 接触していなくても GazFit が破損している場合は、火種が破損部分から金属プレートへ飛んでいることがあります。

4. GazFit を取り外し、トーチとナルゲンホース直接繋いでください。

[プラズマ点灯]ボタン  を押し、プラズマが正常に点灯する場合は、GazFit の破損です。

新しい GazFit に交換頂くか、直接繋いだままの状態でお使い頂くことも可能です。

【注意】

GazFit を取りつけずに装置を使用することは可能ですが、トーチとナルゲンホースの密着が良くなるため、メンテナンス時のホースの取り外しが少しご面倒になります。

ご不明な点は、カスタムコンタクトセンタまで(電話受付 9:00~12:00、13:00~18:00 土、日、祝日は除きます)

電話  0120-477-111

FAX  0120-565-154

E-mail: email_japan@agilent.com

<http://www.agilent.com/chem/jp>